

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

6月後半に宇久井半島で見られるなかまたち！



★「クロガネモチ モチノキ科」★
常緑高木。樹皮は灰白色が目立つ。
淡紫色の小さな花をつけている。都
市環境に強く街路樹などに人気。



★「シタキソウ キョウテクトウ科」★
海岸沿いの林下に生える常緑つる性
の多年草。花は6cmほどと大きく良
い香りがする。



「クチナシ アカネ科」
常緑低木。ジンチョウゲ、キンモク
セイと並んで三大香木として親しま
れるほど甘い香りを漂わせている。



「テリハノイバラ バラ科」
日当たりの良い海岸などに多い落葉
低木。葉は硬く光沢がある。日本で
はノイバラに次ぎ多い野生のバラ。



★「ヤマモモ ヤマモモ科」★
低地や山地に自生する常緑高木。果
実は甘酸っぱく美味しいが長持ちし
ない為、果物としての流通はない。



★「ツバキの実」★
この実の中に種子が3~5個入ってい
る。自然塾ではこの種子を使って搾
油体験を開催している。



★「ドクダミ ドクダミ科」★
湿り気のある所を好む多年草。生薬
として10種類の薬効を有しているこ
とから十薬(じゅうやく)とも。



「イシガケチョウ タテハチョウ科」
開長45-55mm。網目状の模様が特
徴。ひらひらと紙切れが舞うように
飛ぶ。幼虫の食草はイヌビワ。



「シイノトモシビタケ キシメジ科」
シイの朽木に生える光るキノコ。か
さの直径は1-3cm。自然塾では毎週
土曜日に観察会を行っている。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできます。

梅雨の晴れ間に、この時期ならではの動植物の観察をお楽しみください(^0^)/

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2026年6月後半号

宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島

夏版

フェリーターミナル方面
通行できません

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

上野展望台
(利用休止)

防空監視哨

オガタマノキ

蛭子神社跡地

ヤブツバキ

ハゼノキ
(メジロがよく食べに来ます)

ヒサカキ

カラスザンショウ

ヒサカキ

アオノクマタケラン

クスノキ

スタジイ

タイミンタチバナ

ヤブニッケイ

カンコノキ

水壺の跡

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチノキ

モチツツジ

木のすき間から浜が見えます。

灯台まであと4分

タフノキ

ヤブツバキ

ヤマモモ

ヒサカキ

モチノキ

ヤマモモ

ヤマモモ

ヤマモモ

ヤマモモ

ヤマモモ

ヤマモモ

ヤマモモ

ヤマモモ

ヤマモモ

ヤマモモ

ヤマモモ

ヤマモモ

ヤマモモ

クロサギ
千尋の浜
(上地の浜)

千尋の浜方面

メジロ
キシバト
ヒヨドリ
ウグイス

南紀勝浦
休暇村

外の取

ヤブツバキ

ヤマモモ

至休暇村

トベラ

アキグミ

ヤブツバキ

竹林

木のすき間から
海が見えます。

ホルトノキ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

松尾展望広場



地玉(じこく)の浜

ハマオモト
ハマナデシコ
ハマゴウ
ハマナタマメ
トベラ



凡例

- 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段